

平成30年度

## 二戸地方 新規就農 通信

第3号 平成30年12月14日発行  
二戸地方農林水産振興協議会  
担い手育成部会  
(事務局:二戸農業改良普及センター)  
二戸市石切所字荷渡 6-3  
TEL: 0195-23-9208  
FAX: 0195-23-9387

寒さもひとしお身にしみる頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

二戸地方農林水産振興協議会では、今年度、就農概ね1～3年目の新規就農者を対象に「新規就農者技術向上研修会」を開催中です。残すは、‘あと1回’となりました。就農希望者や、就農4～5年目の新規就農者も受講可能です。参加をご検討ください！

### 第4回新規就農者技術向上研修会を 開催します！

「農業経営の基礎」と「簿記の基礎」について座学研修を行います。

開催日：平成31年1月25日（金）13：30～16：00

場 所：県二戸合同庁舎 4階 4D会議室

参加申込：平成31年1月21日（月）

二戸農業改良普及センターまで

※詳細は普及センター（担当：藤田）まで  
お問い合わせください。

### 第2回および第3回新規就農者技術向上研修会を開催しました！

第2回は、9月27日に「先輩農家の取組事例」について、視察研修を行いました。新規就農者および就農希望者9名が、管内で活躍中の、就農6年目の先輩農家2名のもとを訪問し、就農のきっかけや、現在までの経緯、課題や今後の目標等をお聞きしました。

第3回は、12月10日に二戸地区合同庁舎で、新規就農者および就農希望者7名が、「土づくり」や「土壌診断」の大切さについて学ぶとともに、情報交換を行い、交流を深めました。



第2回




第3回



# 冬期間の施設栽培葉菜類への農薬使用に 注意してください！

岩手県内産農産物の農薬残留基準超過事例の多くは、冬期間の葉菜類で発生しています。冬期間の施設葉菜類への農薬散布には十分注意しましょう。

薬剤散布による作物タイプ別の残留農薬の検出リスク

残留農薬の 検出リスク	作物の種類や形態	代表的な作物
 大 小	軽量・小型の葉菜類 (軟弱野菜)	しゅんぎく、ニラ、チンゲンサイ、こまつな、なばな類、みずな、サラダ菜、リーフレタス、だいこんの葉、葉ねぎ類、しそ、パセリ等
	さやも食べる豆類	さやえんどう、さやいんげん等
	軽量・小型の果実	うめ、すもも等 ピーマン、ししとう等
	果菜類	なす、トマト、きゅうり等
	重量のある葉菜類	たかな、からしな、のざわな等 レタス、はくさい、キャベツ等
	果実類	りんご、ぶどう、なし、メロン等
	穀類	稲、麦類、豆類
	地下部にある作物	いも類、根菜類の根部等

※社団法人日本植物防疫協会編 地上防除ドリフト対策マニュアル等を参考に作成

**注意**



- 1 一般に、可食部重量の軽い作物ほど農薬の残留量が多くなると言われています。しゅんぎく、ニラ、チンゲンサイ等の軟弱野菜では、残留農薬が検出されやすいので、注意してください。

※農薬の残留量は、重量あたりで計算されるため。

- 2 多重被覆栽培において、誤って被覆資材に薬剤が散布された場合、被覆資材に固着した薬剤が資材の内側に生じた結露等に溶出して落下し、作物体に付着する恐れがありますので、注意してください。
- 3 施設栽培葉菜類での違反事例は、農薬散布器具の洗浄不十分が原因であることが多いです。農薬散布器具の洗浄を徹底してください。

